

中学校
2年

大切なことや難しいことを表現しよう！

羽曳野市立高鷲中学校

教科

英語

単元名

Unit4 Homestay in the United States

単元の目標

- <have to + 動詞の原形>を用いた文や助動詞 must の形・意味・用法を理解している。動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、必要性や義務の気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。(知識・技能)
- 海外の文化と日本の文化、生活習慣の違いを知り、日本の習慣やマナーを既習済みの言語材料等を用いながら英語で伝えたり、たずねたりすることができる。(思考・判断・表現)
- 様々な人や文化が共生していくにはどうすれば良いのかについて考え、海外の文化と日本の文化、生活習慣の違いを知り、伝えあったり、たずねあったりしようとしている。(主体的に学習に取り組む態度)

本時で育む主な情報活用能力

D-STEP 4, J-STEP 4
K-STEP 4,

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時のねらい

- ・動名詞が主語の文について学び、自分にとって大切なことや難しいことを伝えられるになる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・他者参照をするために Padlet を活用し、英作文をすることで、英語が苦手な生徒にも英作文に取り組みや環境を整える。
- ・他者に注目される文章を表現しようとする中で、英語の表現力を高める。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・クラスルーム
- ・Padlet

本時の展開 (8 / 1 2 時間目)

学習の流れ	主な学習活動と内容	●指導上の留意点 ○ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・歌を流し歌う。 ・すらすら English を使って、ペアで英会話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●前単元の内容や今単元の内容を含む歌を歌い、英語を使う雰囲気をつくる。 ●学習している言語材料を含む文をペアで学習する。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ・動名詞についての説明を聞く。 ・めあて「自分にとって難しいことや大切なことを表現しよう！」を記入する。 ・動名詞が入った文を口頭練習し、動名詞への理解を深める。 ＜言語活動＞ ・自分にとって大切なことや難しいことを考え、ペアで質問し合い、動名詞を活用した会話を行う。 ・話したことを Padlet に入力し、共有する。 ・動名詞を使った名言を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●教材スライドをモニターに投影し、動名詞についておさえる。 ○Padlet を活用することで他者参照することが可能である。他の人の表現を見て、自分の英作文を直すようにつながる。 ○Padlet の「いいね機能」を活用することで、英語での表現力を高める動機付けとする。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の文法事項を整理し、練習問題に取り組む。 ・振り返りプリントに取り組む。 	

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

英語に苦手意識を持つ生徒も多く、Padlet を活用し、他者参照させながら英作文に取り組ませることで、苦手な生徒でもチャレンジしやすい環境をつくることを心がけた。また、付随している「いいね機能」を活用することで、より発展的な課題に取り組む動機付けとすることも意識した。